

《記入例》

令和〇年農薬使用状況記録簿

注意:様式2は、報告の必要はありませんが、3年間保存して下さい。

ゴルフ場名:〇〇〇ゴルフ倶楽部

年月日	使用農薬名 (商品名)	農薬の種類	使用場所	対象病虫害・雑草	農薬使用量 (kg・リットル)	使用面積 (㎡)	防除方法	備考	
H18.1.12	トリコロホスメチル水和剤	グランサー水和剤	菌	F	ラージパッチ	3	2,000	スポット散布	
H18.1.14	MCP液剤	MCP液剤	草	R	ウマゴヤシ・クローバー	20	40,000	スポット散布	
H18.1.19	アシュラム液剤	アシュラム液剤	草	R	メヒシバ・オヒシバ	20	40,000	スポット散布	
H18.1.20	ダイアジノン乳剤	ダイアジノン乳剤	虫	T	シバツトガ	1	750	全面(1面)	
H18.1.21	デブコナゾール・ベンシクロン水和剤	タフシーハフロアブル	菌	F	ブラウンパッチ	1	1,000	スポット散布	
H18.2.1	グリホサートイソプロピルアミン塩	ラウンドアップ	草	R	多年生雑草	0.75		スポット散布	
H18.2.2	イソプロチオラン・フルトラニル粒剤	グラステン粒剤	菌	G	予防	10	5,400	全面散布	
H18.2.9	イソプロチオラン・フルトラニル粒剤	グラステン粒剤	菌	G	予防	10	5,400	全面散布	
H18.2.16	イソプロチオラン・フルトラニル粒剤	グラステン粒剤	菌	G	予防	2	1,000	全面散布	
H18.3.12	MCP液剤	MCP液剤	草	F	クローバー	1,000	1,000	スポット散布	太陽農薬委託
H18.3.29	MCP液剤	MCP液剤	草	F	クローバー	500	700	スポット散布	
H18.4.15	MCP液剤	MCP液剤	草	F	クローバー	200	200	スポット散布	
H18.5.2	MEP乳剤	スミチオン乳剤	虫	F	コガネムシ	1	600	全面散布	
H18.5.19	フルトラニル・プロピコナゾール・メタラキシル水和剤	プラウサー水和剤	菌	R	ブラウンパッチ	6	1,800	全面散布	
H18.6.5	フルトラニル・プロピコナゾール・メタラキシル水和剤	プラウサー水和剤	菌	R	ブラウンパッチ	6	1,800	全面散布	

1. 使用農薬名は、「〇〇液剤」、「〇〇水和剤」等のように正確に記入すること。
2. 農薬の種類は、「虫」(殺虫剤)、「菌」(殺菌剤)、「草」(防草剤)、「他」(その他)の別により記入すること。
3. 使用場所は、「G」(グリーン)、「T」(ティーランド)、「F」(フェアウェイ)、「R」(ラフ)、「林」(樹林地)、「他」(その他)の別により記入すること。
4. 対象病虫害・雑草、農薬使用量、使用面積及び防除方法は使用場所ごとに区分して記入すること。
5. 農薬使用量は、希釈後の量ではなく農薬そのものの量を記入すること。
6. 防除方法は、散布、塗布等の別及びスポット、全面等の別を記入すること。
7. 防除を他人に委託した場合には、備考欄にその防除業者名を記入すること。